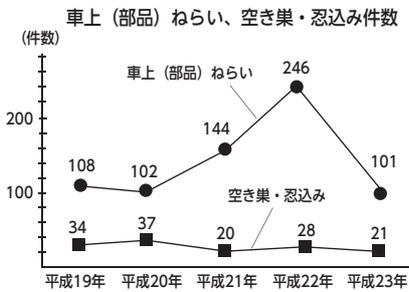
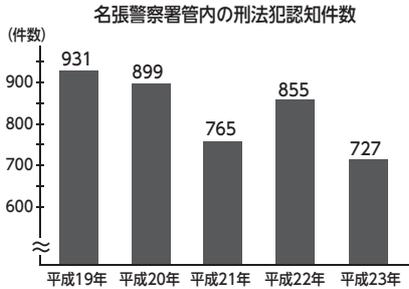




主な内容

- 2……まちの話題、高額な外来診療を受ける皆さんへ
- 3……アドバンスコープADSホール催物、在宅医療フォーラム
- 4……年金通信、春の全国火災予防運動、スポーツ指導者研修会

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp



平成23年中、名張警察署管内(名張市、伊賀市青山支所管内)で起きた刑法犯認知件数は、727件。平成22年と比べ128件減少しました。特に、「車上(部品)ねらい」は、前年と比べ145件減少しました。しかし、被害が減少する中、年末年始にかけて「車上(部品)ねらい」が多発。夜中や早朝に、マンションやアパートの

「車上(部品)ねらい」を認め犯罪は、どこか自分とは無縁の話のように感じがちです。一方で、刑法犯認知件数が減少したとはいえ、名張警察署管内では、1日2件のペースで犯罪が発生していて、いつ自分が狙われてもおかしくないのが実情です。



1日約2件のペースで犯罪が発生

名張警察署管内で、「車上(部品)ねらい」の認知件数は、昨年は101件となり、平成22年比で145件減少しました。しかし、気を緩めないでください。「自分は大丈夫だろう」といった心のすき狙われます。今一度、身の回りの防犯対策を見直してみましよう。

名張地区防犯協会・名張警察署 ☎62・0110

あなたの心のすき「」が狙われる

車上(部品)ねらいに遭わないために

- ◇短時間でも窓を完全に閉め、ドアロックする
【事例】コンビニで買い物をするほんのわずかな間に、ドアロックせずに車から離れ、荷物を盗まれた。
- ◇車内にバッグや貴重品を置かない
【事例】車のガラスを割られ、車に置いてあったお弁当箱を入れたバッグを盗まれた。
車外から見えないように、足元に置いたり、服をかけておいたりしても盗まれることがあります。バッグや貴重品は必ず持って出るようにしましょう。

◇見通しがよく照明設備が整った駐車場を利用する

夜間に駐車場に止める際は、照明などが設置された明るい所に駐車するようにしましょう。自宅の駐車場でも、人の動きを感知して点灯するセンサーライトや、防犯カメラを設置するのが有効です。



◇車に盗難防止機器を取り付ける

センサーなどで車の異常を感知し、警報音が鳴り響いたり、携帯電話などに通報したりする盗難防止機器は効果的です。



ただし、犯人を取り押さえようとして、逆に犯人から反撃され、命を落とすという事例もあります。車の異常を確認するときは、まずは遠くから状況を確認し、不審者がいれば、すぐに110番通報してください。無理して捕まえようとせず、犯人の特徴や犯人の車のナンバーなどを記憶したり、記録したりしましょう。



「危機感が無い」という危険

「車上(部品)ねらい」の犯行手段は、窓のすき間から針金などを差し込んで鍵を開ける、ドアの鍵穴をドライバーなどでこじ開ける、窓ガラスを割るなどですが、鍵をかけていない状態を狙われるケースも多いです。「ちょっとの間だから」「家の車庫だから」など、ちよつとした気のゆるみが被害のもとです。「車上ねらい」の

犯行時間はわずか数十秒。鍵をかけていないとさらに短時間での犯行が可能になります。被害に遭ってからは、防犯意識や危機感がなかったことに気づいても遅いのです。まずは、狙われやすい状況を作らないことを心掛きましょう。

